

会 議 録

会議の名称	令和2年度第1回白岡市地域福祉計画市民懇話会	
開催日	令和2年7月20日(月)	
開催時間	午後2時開会 午後3時10分閉会	
開催場所	はびすしらおか 会議室6・7	
議長(委員長・会長)の氏名	増田政史	
出席者(出席委員)の氏名・出席者数	増田政史、吉田英雄、西村恵子、鈴木きよ子、竹内章悟、浅野悦子、園部泰由、青木渉、寺井堅一	9名
欠席者(欠席委員)の氏名・欠席者数	なし	0名
説明員	健康福祉部福祉課 新井主幹、関根主任、伊藤主任	
事務局職員	健康福祉部福祉課 小船課長、新井主幹、関根主任、伊藤主任	
その他会議の出席者	株式会社 まち研 浜田研究員、本間研究員	
会議次第	別添のとおり	
配布資料	別添のとおり	
傍聴人	2名	

議 事 の 経 過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p>[伊藤主任、資料の確認を行う]</p> <p>1 開会</p> <p>2 委嘱状交付 小島市長から委嘱書の交付</p> <p>委員の紹介</p> <p>3 あいさつ 小島市長からあいさつ</p> <p>事務局の紹介</p> <p>4 役員選出</p>
(説明)	<p>[新井主幹、会長選出について説明を行う。] 会長の選出をお願いします。</p>
委員	事務局案がありましたらお願いします。
事務局	<p>地区のことに詳しい行政区長会の増田委員はいかがでしょう。</p> <p>— 一同拍手があり、承認 —</p>
(説明)	<p>[新井主幹、副会長選出について説明を行う。] 副会長の選出をお願いします。</p>
委員	事務局案がありましたらお願いします。
事務局	<p>前回もご協力いただいたボランティア連絡会の浅野委員はいかがでしょう。</p> <p>— 一同拍手があり、承認 —</p> <p>市長 退室 会長及び副会長は、議長席に着く。</p>
(説明)	<p>[会議の傍聴について、資料5に基づき説明を行う。] 傍聴希望が2名あり、会長の承認が得られたことから、傍聴人が入室。</p>
(説明)	<p>5 議 事 (1) 懇話会の役割 [新井主幹、資料1及び資料2に基づき説明を行う。] 〈意見・感想・質問など〉</p>
会長	<p>質問などありませんか。</p> <p>— 特になし —</p>

(説明)	(2) 計画の概要 [新井主幹、資料3に基づき説明を行う。]
会長	<p>〈意見・感想・質問など〉</p> <p>質問などありませんか。</p> <p>— 特になし —</p>
(説明)	(3) 国の施策 [伊藤主任、資料4に基づき説明を行う。]
会長	<p>〈意見・感想・質問など〉</p> <p>質問などありませんか。</p> <p>— 特になし —</p>
(説明)	(4) アンケート調査報告 [まち研本間研究員、資料6に基づき説明を行う。]
事務局	<p>資料6 P3のグラフ中「中高年の子どもの生活を支える高齢者の親の世帯（8050問題）」の文字が一部消えておりました。報告書P65と同じものですので、そちらもご参照ください。</p>
会長	<p>〈意見・感想・質問など〉</p> <p>質問などありませんか。</p>
委員	<p>2ページの市民アンケートで、手助けしてほしいものとして「安否確認の声かけ」が非常に少ない、「特になし」が多いのですが、これはどのような背景からとみていますか。</p>
事務局	<p>市民アンケートは、調査対象を18歳以上として幅広い方で実施しています。若い方も多く、お元気で、不安なく過ごされている方も多いということで、このような数字になっていると思います。</p>
委員	<p>世帯の状況をみますと、ひとり暮らしの方が8.6%、夫婦のみ世帯が30%近くになっています。ご家族の中でまわっているというサンプルが多かったということなんですかね。</p>
事務局	<p>年齢構成にもよるかと思いますが、ご意見のようなこともあるかと思いますが。</p>
(説明)	(5) 今後の予定について [伊藤主任、資料2に基づき説明を行う。]
委員	<p>〈意見・感想・質問など〉</p> <p>計画についてのことで申し上げてもよろしいでしょうか。現在の地域福祉計画にも目を通してまいりました。4つほど希望というか意見を申し上げたい点があります。まず1点目ですが、国において「包括的な相談支援体制」ということで「断らない相談支援」ということが言われています。なんでもかんでも相談を受けて応えられる、資料4の中にも「総合相談対応機関」とありますが、誰ができるのだろうか、本当に</p>

できるのだろうか、と非常に高度な話だと思います。

もし仮にできるのだとすれば、先ほどの「8050問題」などに対応する際に、家族ぐるみでカウンセリングできるなどの体制にしないといけないと思います。横のつながりだけでは難しいのではないのでしょうか。

次に2点目ですが、成年後見についてです。

前回計画の権利擁護のところ、中項目と小項目が同じ内容になっています。虐待の対応をしているか、成年後見で継続的にフォローしているか、権利擁護はこの2つのことだと思います。

高齢者の計画についてはきちんと目を通していませんが、例えば、高齢者虐待があったときに養護老人ホームに措置できているか、そういうことを数値目標にしたほうがいいのではないかと。

子ども虐待は児童相談所で措置しますが、高齢者虐待・障がい者虐待は市で対応しなければいけない。そういうことを予算をとってやっているのかということ掲げればいいのかと思います。

また、継続的な支援ということで、成年後見の市長申し立てがどれくらいいるか、そういうことを計画の項目としてやっていければいいのではないかと思います。どれくらい計画的にフォローしていることがわかれば、地域のボランティアについても引き立つのではないかと思います。

次に3点目について、地域福祉計画が他の個別計画の上位計画であるということですが、個別計画や専門分野で含まれない、はみ出していることは、地域福祉計画でしか数値目標は拾えないのではないかと思います。

例えば、入院した時の身元引受人を2人立てられないというケースに対応できるような、このようなことは成年後見にも連なっていることだと思います。先進的なところだと、足立区などで身元引受のフォローなどに取り組んでいます。

最後に4点目、現在の地域福祉計画の指標の設定についてですが、P54にあります。アンケート結果でもいいのですが、これでは達成しづらいのではないかと思います。例えば「認知症サポート養成講座」を何回開催するとか、そういった具体的な取組を指標にたてるほうがコントロールしやすいのではないかと思います。

前回の計画をよくご覧いただき、ありがとうございます。具体的な数値を示しにくい計画になっております。

今回は基本的な考え方は踏襲させていただきますが、総合相談窓口の開設などについてはある程度具体的に盛り込んでいきたいと考えています。総合相談窓口についてはハードルが高いのですが、現在、例えば高齢者、障がい者、児童などとセクション別になっている窓口を、断らない窓口、世帯を問わない窓口として一本化する方向で検討していきたいと考えています。全庁的に検討していく必要があります。

高齢者については高齢者福祉計画など、個別の計画で数値を落とし込んでいるもの、重なる部分については、地域福祉計画の中では具体的な数字を出しにくい面もありますので、ご理解いただければと思います。

細かい事項については、個別の計画に盛り込んであります。それに規定されない事項があった場合、例えば身元引受のことなどについては、確かにご指摘のようなことがあり、例えば民生委員さんが救急車に同乗する、といったケースも聞いています。ぜひ次回、「これはどこに入るの?」といった皆さんのご意見を出していただき、課題についての解決策を検討していただければと考えております。

事務局

数値につきましては、他の計画との整合性などを図りながら検討していきたいと思
います。

虐待対応についてですが、高齢者、障がい者、児童とそれぞれ各法律に基づいた対
応ということになっております。しかし、地域福祉計画の中で取り上げるのは大切な
ことだと思いますので、市の対応方針についても何らかの形でこの計画の中でお示し
できればと考えています。

入院の身元引受についてのお話もありました。確かにそうだと、皆さんが実感され
ているようなことだと思います。自分がそうならないと、身近に起きてみないとわか
らないことだと思いますが、これからみんなで考えていかなければならない、そうい
うことを盛り込ませていただいて、市がやること、地域の方々のご協力をいただくこ
となどを、資料4「白岡市第2期地域福祉計画策定 地域共生社会に向けて(案)」
のイメージ図に、皆様のご意見をもとに地域の実態を書き込んでいただきたい、計画
に盛り込んでいきたいと考えております。

会長

よろしいですか。

他にないようですので、予定された議事については、すべて終了です。

議長の任を解かせていただきます。

6 閉会

議事の内容・概要を記載し、その相違なきを証するため、ここに署名する。

令和2年8月3日

増田政史